1）「マニュアルの検証」ですること（11月・12月）

マニュアルは地域活動に取り組む方々に、実際の現場で参考にしていただくため、現在の実態や課題を踏まえ、より実践的で活用しやすいマニュアルへ更新する。

【今回すること】 グループワークで以下の2点を実施します。（詳しい進め方は次頁以降に記載）

1. 事例集の検証のグループワーク（9月実施）でまとめた「上手くいったポイント」をグループ分けした「エクセル①（資料3－3）」の「カテゴリ②」ごとに対応方針を検討する。
（「マニュアルの見直し（修正・追記・削除）」or「その他の対応」）

2回に分けて実施します。（**11月：「01_つながり」～「04_体制」**　12月：「05_連携」～「10_その他」）
◎あくまで目安のため、その日に検討するカテゴリに縛られすぎず、話を広げてお話いただいても構いません！

2.【12月実施】事例集の検証では出てこなかった項目で、皆さんの知見をもとに対応すべきと考える項目があれば、1. と同様に対応方法を検討する。
◎委員の皆さんにはご自身の活動で上手くいったポイントや課題等も含めて、自由に意見交換を行っていただき、
事例からは見えてこなかった部分もピックアップしたいと考えています。

なお、上記の1～2については、マニュアルの見直し（修正・追記・削除）を軸に置きつつ、
「その他の方法で対応すべきもの」があれば、それも記録しておき、今後検討できるようにする。

【グループ分け】
A班：田中会長　平岩委員　永﨑委員　岡田委員　山本委員
B班：橋之爪委員　松村委員　大関委員　龍見委員　梅田委員

TaCoLAB 資料3-2
令和8年(2026年)11月13日(金)

1）「マニュアルの検証」ですること（11月・12月）

事例集から抽出したポイント

【12月実施】委員の皆さんの活動から得た知見

1　マニュアルの見直しで対応すべきもの（修正・追記・削除）

2　その他の方法で対応すべきもの

委員の皆様に自由に意見交換いただきながら、これらを可視化する！

⇒来年度以降の「マニュアルの修正」に引き継ぐ

⇒別途対応方法を検討し、適宜対応する。

2）今回の進め方①

作業シート名：03-1_エクセル①_協働のマニュアル検証シート
シート①事例集の検証反映版

◆エクセル① 協働のマニュアル検証シート　シート①事例集の検証反映版

【カテゴリ①】
カテゴリ②を類似グループごとに分類しています。
参考としてご活用ください。

【カテゴリ②】
前回のワークで「上手くいったポイント」をグループ分けしたカテゴリ名を示しています。

【現マニュアルの記載の有無】
「カテゴリ②」がマニュアルに記載されているかを示しています。
●記載有　△一部記載有
（空欄）記載なし

【関連するステップ】
「カテゴリ②」がマニュアル内のどのステップに関連するか事務局案として示しています。参考としてご活用ください。

【今後の対応】＝今回作業する項目
委員の皆さんが対応の必要性（重要度）が高いと判断された項目（カテゴリ②）について、以下の1～2より今後の対応方針を選択し、具体的な内容をご記入ください。

1_マニュアルの見直し
（修正・追記・削除）
2_その他の対応

番号	カテゴリ①	カテゴリ②（上手くいったポイント）	該当事例	現マニュアルの記載の有無	関連するステップ（事務局案）							今後の対応（1_マニュアルの見直し（修正・追記・削除） 2_その他の対応 ）		備考
					1	2	3	4	5	6	7			
1	01_つながり	つながりづくり環境	①	●		○						1_マニュアルの見直し（修正・追記・削除）	P●の●●について表記を変更する。	
2	01_つながり	担い手（としてさまざまな人がいる）	②	△		○		○	○	○				
3	01_つながり	コミュニケーション（積極的な声掛け）	②	△	○	○	○	○	○	○	○			
4	01_つながり	多世代・地元交流（ができる）	④			○			○	○				
5	02_環境（ソフト）	やってみたいを実現できる	①	△	○	○		○	○	○				

【番号】
通し番号を振っています。
エクセル②の番号と対応しています

【該当事例】
どの事例かを示しています。

TODO①
委員の皆さんが対応の必要性（重要度）が高いと判断した項目（カテゴリ②）について、今後の対応方針を検討する。グループワークを行い、特に重要と考える３つを発表していただきます

2）今回の進め方②

作業シート名：03-1_エクセル①_協働のマニュアル検証シート
シート②委員さんの知見を基に対応すべきと考える項目

【１２月実施】

♦エクセル①_協働のマニュアル検証シート　シート②委員さんの知見を基に対応すべきと考える項目

【協働のマニュアル7つのステップ】
1.「発意」 人・生活・まちなどへの思い・気づき
2.「つながり」 身近な場で、気軽に思い・気づきを語り、共感へ
3.「共有」 多様な意見を集約し、課題・目的等を共有
4.「協議」 課題解決のための方策、実施の形態や体制、協働の担い手、役割分担、期間などを協議
5.「事業計画」 具体的な活動を計画
6.「実践」 役割分担などに基づき、各主体が活動を実践
7.「実践の評価」 活動・事業内容をふりかえり、効果と課題を共有。必要に応じて見直し

【カテゴリ②】
委員の皆さんが活動から得た知見（上手くいったポイント・課題等）があれば記載します。

【今後の対応】
委員さんの知見を基に対応すべきと考える項目について今後の対応を選択します。

※必ずしも全て入力いただく必要はありません。

番号	カテゴリ①	カテゴリ②(上手くいったポイント・課題等)	現マニュアルの記載の有無	記載有の場合、記載箇所（ページ・見出し番号）	記載概要	関連するステップ 1	2	3	4	5	6	7	今後の対応（1 マニュアルの見直し(修正・追記・削除) 2 その他の対応 ）		備考
101		●●のあり方が変わってきていると感じる。	●	P●									1 マニュアルの見直し(修正・追記・削除)	マニュアルのP●の●●の表記を変更する。	
102															
103															
104															

※必ず全ての項目を入力いただく必要はありません。

TODO②
事例集の検証で出てこなかった項目について、皆さんの知見を基に対応すべきと考える項目があれば、TODO①と同様に対応方針を検討する。

2）今回の進め方③　発表

各グループのグループワークの結果を共有します。【各グループ　5分】

発表時間が限られるため、
対応の必要性（重要度）が高いと判断した項目のうち、特に重要だと感じた3つの項目について、
今後の対応方法の案を共有してください。

時間が余れば、その他自由に共有いただいて結構です。

3）今回の事前課題

【事前課題】
(1) エクセル①及び関連資料を見て、
特に対応が必要(重要)だと感じる項目(カテゴリ②)をピックアップしておく。
11月はカテゴリ①「01 つながり」～「04 体制」まで

番号	カテゴリ①	カテゴリ②(上手くいったポイント)	該当事例	現マニュアルの記載の有無
1	01 つながり	つながりづくり環境	①	●
2	01 つながり	担い手(としてさまざまな人がいる)	②	△
3	01 つながり	コミュニケーション(積極的な声掛け)	②	△
4	01 つながり	多世代・地元交流(ができる)	④	
5	02 環境(ソフト	やってみたいを実現できる	①	△

11月は「01 つながり」～「04 体制」まで

※事前課題をするにあたって
・当日は、皆様に事前にご準備いただいた(1)について、自由にご発言いただきながら、
マニュアルの見直し(修正・追加・削除)で対応すべきものの可視化を行います。
また、その中でマニュアルで対応できないものについては、「その他の方法での対応」に引き継ぐものとして記録します。

【提供資料】
・03-1_ミロ_事例集の検証(グループワーク結果)(参考)⇒前回のワークの結果(図式)を確認できます。
・03-3_エクセル①_協働のマニュアル検証シート ⇒メイン資料。
当日は検討しながらこちらに入力していきます。(事務局が作業します。)
・03-4_エクセル②_事例集の上手くいったポイントごとのマニュアルへの反映状況(参考)
⇒前回のワーク結果(ミロ)をエクセル①と関連付けしています。

【参考】 2月・3月の議事予定

① これまでの取り組み（読み合わせ～事例の検証～マニュアルの検証）
② 市民と市の協働のまちづくりの状況（事前に市から提供予定）

上記①②を踏まえ、現状が協働のまちづくり推進条例第1条の「協働によるまちづくりの推進」の目的に即したものとなっているかを確認し、必要な措置の要否について検討する。

【参考】 来年度以降のTODO

①マニュアルの修正作業

②事例集の更新（今回の事例集の検証等を踏まえ、必要に応じて作業フローを修正）

今後の進め方の予定（フローチャート）

STEP1　読み合わせ（各資料の全体像を把握する）

STEP2　現状の把握

STEP3　必要な対応の検討

〈条例検証〉

R8.5

推進条例のもとになる2つの資料

①基本条例・協働の指針の読み合わせ

今回作成した説明資料をもとに確認する。

R8.6

②推進条例の読み合わせ

「まちづくり推進条例説明資料」をもとに確認する。

R8.〇～（８月以降情報の提示予定）

⑥市民と市の協働のまちづくりの状況を確認

市民と市の協働のまちづくりの状況を市から情報提供し、確認する。

R8.〇～

⑦状況に応じた必要な対応の検討

①～⑥をもとに、現状が第1条の「協働によるまちづくりの推進」の目的に即したものとなっているかを確認し、必要な措置の要否について検討する。

〈マニュアル検証〉

R8.8～

③マニュアルの読み合わせ

「マニュアル」をもとに確認する。

R8.11～

⑤マニュアルの検証

事例の検証をもとに、修正・追記・削除の必要性を確認する。

必要あれば

R9年度～

マニュアルの修正作業

マニュアルの検証を踏まえ、修正・追記・削除を行う。

〈事例集更新〉

～R7.12

事例集の更新（前期）

6事例を追加した。

R8.9～

④更新した事例集の検証

内容を分析する。（うまくいったポイントの抽出等）

R8.9～R8.12

事例集の更新（後期）

〇事例を追加予定。

（参考資料）03